



兼続と政宗の 見果てぬ夢

平成21年

10/14 水

入場料／無料 ※整理券が必要です。

鈴木由紀子氏講演会

愛

金小札浅葱糸威二枚胴具足 直江兼続所用 米沢市上杉神社蔵



- 会場／置賜文化ホール (伝国の杜)
- 開場／午後6時
- 開演／午後6時30分
- 定員／500名(先着順)

申込方法

米沢市役所 1 階総合案内、5 階天地人推進室と伝国の杜(事務室)で整理券を配布しております。整理券はお一人様2枚までといたします。
◎上記のほか、FAX、メール、はがきで【氏名・住所・連絡先電話番号・整理券の枚数】を明記してお申し込みください。後日整理券をお送りいたします。

申込先・問合せ先

米沢市役所総合政策課天地人推進室
〒992-8501 米沢市金池5-2-25
TEL／0238(22)5111
FAX／0238(24)4541
E-MAIL／
tenchijin@city.yonezawa.yamagata.jp

プロフィール

鈴木 由紀子
(すずき ゆきこ) 作家

山形県米沢市生まれ。評伝『闇はわれを阻まず 山本覚馬伝』で第4回小学館ノンフィクション大賞優秀賞受賞。ノンフィクションから歴史小説まで幅広い執筆活動のほか、放送や講演活動でも歴史ファンのすそ野を広げている。主な著書に『花に背いて 直江兼続とその妻』、『大奥』(ともに幻冬社文庫)、『大奥の奥』(新潮新書)、『最後の大奥 天璋院篤姫と和宮』、『直江兼続とお船』(ともに幻冬舎新書)などがある。近く新たな視点による伊達政宗を描いた小説『黄金のロザリオ 政宗の見果てぬ夢』(仮題)を幻冬舎から刊行する。



大河ドラマ「天地人」で全国に知れわたった直江兼続は、近世の米沢を築いた武将であり、一方の伊達政宗は米沢に生まれ育ち、天下取りを夢見て挑戦しつづけた武将です。兼続の方が七歳年上ですが、詩文にすぐれた感性といい、大胆にして細心な政治的センスといい、おたがいに意識し合っていた好敵手でした。
その二人がめざした見果てぬ夢をお話します。